

氏名	佐藤光源
学位の種類	医学博士
学位授与番号	甲第226号
学位授与の日付	昭和42年3月31日
学位授与の要件	医学研究科内科系神経精神医学専攻 (学位規則第5条第1項該当)
学位論文題目	行動機構における前頭葉機能の研究 —猫前頭葉部分破壊後の行動変化の分析—
論文審査委員	教授 奥村二吉 教授 山崎英正 教授 西本詮

学位論文内容の要旨

意志発動の神経機構解明の試みとして猫の前頭葉部分破壊後起こる自発行動の変化を分析して行動機構における前頭葉前部の機能的関与を研究した。本論文はこの研究結果を報告したものである。

前半では実験方法及び実験成績を述べ、後半では行動変化の分析を主とする考察を行なった。その結果次の諸点が明らかになった。

1) 前頭葉前部破壊後の主要行動変化が過反応 (Hyperreactivity) によって起こることが明らかとなり、さらにこの過反応が、二次的動因である情動の障害にもとづくものと推定された。

2) 行動変化の中核をなすこの情動障害は、情動反応の抑制および統合の障害であると考えられた。また、このような情動障害が行動変化として表現されるまでの行動過程を明らかにし、これを図示した。

3) 従って、行動機構における前頭葉前部の機能的関与は、情動反応の抑制、統合によってなされていることが明らかになった。

精神神経学雑誌第69巻10号掲載予定 (1967)

第8回日本神経学会総会 (1966)

論文審査の結果の要旨

本研究は、意志発動の神経機構を追究せんとして初めた研究である。従来心理学的にのみ研究されていた意志という心理現象を、大脳生理学的に解明せんとして前頭葉前部破壊後の行動変化の分析をしたもので、重要な知見を得、且つ今後此の方面の研究にまず最初の道をつけたものであり、充分の価値ある業績である。

よって、本研究者は、医学博士の学位を得る資格があると認める。